



2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(非連結)

2025年11月7日

上場会社名 高田機工株式会社

上場取引所 東

コード番号 5923 URL <https://www.takadakiko.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村達郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 兼 IR室長 (氏名) 金谷崇史 TEL 06-6649-5100

半期報告書提出予定日 2025年11月12日 配当支払開始予定日 2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の業績(2025年4月1日～2025年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	7,382	20.5	274		203		413	
2025年3月期中間期	9,291	0.3	176	77.4	252	70.8	260	57.3

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	71.56	
2025年3月期中間期	42.66	

(注)当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、前事業年度の期首に当該分割が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	26,948	20,363	75.6
2025年3月期	31,129	20,481	65.8

(参考)自己資本 2026年3月期中間期 20,363百万円 2025年3月期 20,481百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		75.00		25.00	
2026年3月期		25.00			
2026年3月期(予想)				25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しております。株式分割を反映しない場合の2025年3月期期末の配当は75円、年間配当金は150円であります。また、株式分割を反映しない場合の2026年3月期(予想)の年間配当金は150円であります。

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,900	19.3	390		290		630		109.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	6,712,758 株	2025年3月期	6,712,758 株
期末自己株式数	2026年3月期中間期	922,106 株	2025年3月期	947,838 株
期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	5,775,946 株	2025年3月期中間期	6,096,594 株

(注)当社は、2024年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しております。
これに伴い、前事業年度の期首に当該分割が行われたと仮定して「期中平均株式数」を算定しております。

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業的前提に関する注記)	6
3. 補足情報	7
売上及び受注の状況	7

1. 経営成績の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調にあるものの、外需の減速や物価上昇の影響を受けて足踏みする状況となりました。

当業界におきましては、橋梁事業・鉄構事業ともに低調に推移した前々事業年度以降、需要に回復が見られず、厳しい受注環境が継続しています。特に新設鋼橋の発注量は前事業年度から更に減少しており、受注競争は更に熾烈なものとなりました。鉄構事業では首都圏での大型再開発案件、関西地区のIR関連事業等の潜在需要があるものの、建設コストの高騰や人手不足から、一部大型案件に計画中止や延期の動きもあり、先行き不透明感はぬぐえない状況が続きました。

このような厳しい状況のもとで当社は、当事業年度も受注の確保が最重要課題として取り組み、限られた経営資源を最大限に活かす営業活動を展開いたしました。橋梁事業では、複数の大規模工事を受注することができ、厳しい受注環境の下で一定の成果を上げることができました。鉄構事業では目標案件の受注予定時期が年度末となったことで、受注高は低調なまま推移いたしました。

損益面では、前々事業年度以降の受注量の減少に加えて、手持ち工事の製作時期延期や客先都合による契約案件の取り消し等もあり、操業度が想定を下回り、固定費負担の増大が利益を圧迫する結果となりました。

当中間会計期間の経営成績は、売上高7,382百万円(前年同期比20.5%減)、営業損失274百万円(前年同期は営業利益176百万円)、経常損失203百万円(前年同期は経常利益252百万円)、中間純損失413百万円(前年同期は中間純利益260百万円)であります。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間会計期間末の総資産は、26,948百万円で前事業年度末比4,180百万円の減少となりました。主な要因は受取手形・完成工事未収入金の減少であります。負債は、前事業年度末比4,061百万円減少し、6,585百万円となりました。主な要因は短期借入金及び支払手形・工事未払金の減少であります。純資産は利益剰余金の減少とその他の有価証券評価差額金の増加により、前事業年度末比118百万円減少し、20,363百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年10月31日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

【中期経営計画2024の進捗】

<総括>

「中期経営計画2024」策定において、計画初年度及び2年目(今年度)は新設鋼橋の発注量減少を前提としていましたが、想定以上に発注量が低水準で推移しています。加えて、資材や人件費の高騰等により推定鉄骨需要量は2年連続で400万トン割れし、鉄構事業についても厳しい受注環境となっています。

新設鋼橋については、発注額に資材や人件費等の上昇が反映されたことから、売上高は計画の92.3%を確保したものの、利益面については赤字を計上することとなり、通期業績予想につきましても下方修正することとなりました。

新設鋼橋の発注量が減少している現状を踏まえ、和歌山工場の生産体制の最適化と人財の再配分に取組み、成長分野である保全事業や生研トラス事業に人財を再配置するとともに、シミュレーション仮組の実装を進めています。また、生産性の向上を図るため、和歌山工場担当役員を委員長とする「業務プロセス改善委員会」において全社的なAI活用の検討に着手しました。

組織体制においては、4月に保全推進室を本格的に当社事業の柱に成長させるために保全本部として再編するとともに、IR室を新設し企業情報の発信や投資家との建設的な対話の促進に努めています。

人的資本施策においては、福利厚生増進と社員が当社の株主として一層の価値共有を進めることを目的に、社員持株会向け譲渡制限付株式インセンティブ制度の導入を決定しました。

当第2四半期(中間期)に近畿地方整備局から七間場高架橋(27億円)、九州地方整備局からJVで球磨大橋(当社≒16億円)の大型案件を獲得しています。前事業年度に阪神高速道路の大型案件である「新港・灘浜航路工区鋼斜張橋」についてもJVの1社として参加が決定しており、来年度以降はこれら大型案件の進捗による業績への寄与が期待されます。

また、成長分野である保全事業は工場製作物が限定的であり、生研トラスの製作は外注が中心であるため、投下資本に対する収益性の改善が見込まれることから、ROE並びに企業価値向上に努めてまいります。

なお、2025年9月末受注残高は保全事業12.6億円(2025年3月末比△2.9億円)及び生研トラス8.1億円(2025年3月末比+0.3億円)となっていますが、現中期経営計画期間において、両事業合計で50億円以上の受注残高獲得を目指しています。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,288,699	2,489,455
受取手形・完成工事未収入金	14,640,444	9,588,865
有価証券	99,426	99,753
未成工事支出金	127,526	86,959
材料貯蔵品	27,584	20,639
未収還付法人税等	145,020	—
その他	181,462	163,874
貸倒引当金	△42,500	△27,900
流動資産合計	17,467,664	12,421,646
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	5,469,229	5,509,386
減価償却累計額	△3,792,855	△3,847,743
建物・構築物(純額)	1,676,374	1,661,642
機械・運搬具	5,319,771	5,388,919
減価償却累計額	△4,541,608	△4,600,232
機械・運搬具(純額)	778,163	788,686
土地	5,299,693	5,299,693
その他	1,019,226	1,059,778
減価償却累計額	△907,346	△902,631
その他(純額)	111,879	157,147
有形固定資産合計	7,866,110	7,907,169
無形固定資産		
ソフトウェア	11,789	16,201
ソフトウェア仮勘定	93,316	313,828
その他	8,578	8,578
無形固定資産合計	113,685	338,608
投資その他の資産		
投資有価証券	4,816,013	5,408,700
従業員に対する長期貸付金	7,055	6,099
前払年金費用	484,085	525,420
その他	439,519	405,926
貸倒引当金	△64,840	△64,840
投資その他の資産合計	5,681,834	6,281,306
固定資産合計	13,661,629	14,527,085
資産合計	31,129,293	26,948,731

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	2,386,491	1,020,113
短期借入金	3,400,000	500,000
未払法人税等	19,011	50,470
未成工事受入金	681,923	474,360
賞与引当金	250,015	249,990
工事損失引当金	158,244	108,392
その他	171,959	208,815
流動負債合計	7,067,646	2,612,141
固定負債		
長期借入金	3,000,000	3,000,000
繰延税金負債	474,320	856,063
退職給付引当金	105,496	117,418
固定負債合計	3,579,817	3,973,481
負債合計	10,647,463	6,585,623
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,178,712	5,178,712
資本剰余金	4,615,016	4,617,868
利益剰余金	9,676,633	9,119,167
自己株式	△920,381	△895,388
株主資本合計	18,549,980	18,020,359
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,931,849	2,342,749
評価・換算差額等合計	1,931,849	2,342,749
純資産合計	20,481,829	20,363,108
負債純資産合計	31,129,293	26,948,731

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
完成工事高	9,291,343	7,382,057
完成工事原価	8,285,983	6,799,553
完成工事総利益	1,005,360	582,503
販売費及び一般管理費		
役員報酬	81,805	77,097
従業員給料手当	305,546	308,111
賞与引当金繰入額	71,150	65,355
退職給付引当金繰入額	9,184	9,104
通信交通費	50,967	53,041
雑費	310,543	344,590
販売費及び一般管理費合計	829,198	857,300
営業利益又は営業損失(△)	176,161	△274,797
営業外収益		
受取利息	4,979	6,044
受取配当金	68,140	73,555
その他	21,581	26,606
営業外収益合計	94,702	106,206
営業外費用		
支払利息	13,502	30,665
その他	5,277	3,997
営業外費用合計	18,779	34,663
経常利益又は経常損失(△)	252,083	△203,254
特別利益		
投資有価証券売却益	121,978	—
特別利益合計	121,978	—
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	374,062	△203,254
法人税、住民税及び事業税	76,538	10,460
法人税等調整額	37,439	199,628
法人税等合計	113,978	210,089
中間純利益又は中間純損失(△)	260,084	△413,343

(3) 中間財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自2024年4月1日 至2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	橋梁事業	鉄構事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	6,547,328	2,744,014	9,291,343
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	6,547,328	2,744,014	9,291,343
セグメント利益	94,095	82,066	176,161

(注) セグメント利益の合計額は、中間損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当中間会計期間(自2025年4月1日 至2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	橋梁事業	鉄構事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	5,571,394	1,810,662	7,382,057
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	5,571,394	1,810,662	7,382,057
セグメント損失(△)	△218,689	△56,108	△274,797

(注) セグメント損失の合計額は、中間損益計算書の営業損失と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

売上及び受注の状況

売上状況

セグメント別	期 別	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)		前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋	梁	6,547	70.5	5,571	75.5	13,025	70.6
鉄	構	2,744	29.5	1,810	24.5	5,429	29.4
	計	9,291	100.0	7,382	100.0	18,455	100.0

受注状況

セグメント別	期 別	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)		当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)		前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋	梁	5,184	77.3	7,120	88.4	11,021	77.9
鉄	構	1,519	22.7	937	11.6	3,124	22.1
	計	6,704	100.0	8,058	100.0	14,146	100.0

受注残高

セグメント別	期 別	前中間会計期間 (2024年9月30日)		当中間会計期間 (2025年9月30日)		前事業年度 (2025年3月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
		百万円	%	百万円	%	百万円	%
橋	梁	14,427	73.3	15,334	82.3	13,785	76.8
鉄	構	5,252	26.7	3,298	17.7	4,171	23.2
	計	19,679	100.0	18,633	100.0	17,957	100.0